



ユニバーサルデザインってな～に？

1. ユニバーサルデザインとはなんだろう？

① キーワードを考える

「ユニバーサルデザイン」と聞いて何を思い浮かべますか？
まずは思いつくキーワードを挙げてみましょう。



デザイン バリアフリー 障がい者 高齢者 子ども
すべての人 公共施設

② 事典で調べてみる

①で思いついたキーワードを調べてみましょう。大まかな内容を調べるにはまず事典を開いてみましょう。

『総合百科事典 ポプラディア』 ポプラ社 2011 (031/R/109)

『現代用語の基礎知識学習版』 自由国民社 年刊 (031/ケ/)

2. なぜユニバーサルデザインが必要なのだろうか？

さまざまな環境に置かれている人たちのことを知る

電車やバスなど公共の交通機関の座席で、こんな表示を見たことはありませんか？

(左から)

高齢者優先席

障がいのある人・けが人優先席

妊産婦優先席

乳幼児連れ優先席

内部障がいのある人優先席



優先席図記号

(JIS Z 8210 案内用図記号)

これらの人々は日常生活においてさまざまな障壁に直面することがあります。その人たちが困難に感じていることが何なのかを考えてみましょう。

『だれか、ふつうを教えてください!』 倉本 智明／著 理論社 2006 (369/27/291)
世の中で「ふつう」とされていることについて、視覚障がい観点から問い直していきます。

『車イスから見た街』 村田 稔／著 岩波書店 1994 (081//42-238)
小児マヒのために車いすの生活となった著者が、車いすの生活にとって障壁となる事柄を具体的に紹介します。

『音のない世界と音のある世界をつなぐ』

松森 果林／著 岩波書店 2014 (081//42-776)

10代の頃に聴覚障がいとなった著者が、障がいがある人たちが生活するうえで障壁となっているものを取り除いていく活動を紹介しています。また、この活動で実現したさまざまなユニバーサルデザインも豊富に紹介しています。

『もっと知りたい!お年よりのこと』 3

服部 万里子／監修 岩崎書店 2013 (367/モ/3)

老化によって足腰などが不自由となった高齢者にとって、お年よりに暮らしやすい世の中とはどういうものであるかを考えます。

『LGBTってなんだろう?』 薬師 実芳／ほか著 合同出版 2014 (367/9/342)
からだの性・こころの性・好きになる性とは? LGBT(同性愛・性同一障がいなどの性的マイノリティ)の人たちにとって暮らしやすい世の中とはどういうものかを物心両面から考えていきます。

3. ユニバーサルデザインのことをよりよく知るためには?

今、世の中には「ユニバーサルデザイン」と呼ばれているものがたくさんあります。ここではユニバーサルデザインを総合的に解説しているものと、色や道具など専門的に解説しているものを挙げています。

① さまざまな工夫を知る(総合的なもの)

『ユニバーサルデザインとバリアフリーの図鑑』

徳田 克己／監修 ポプラ社 2013 (369/ユ/)

道具の使い方を通してユニバーサルデザインとバリアフリーを学ぶ図鑑です。ユニバーサルデザインの道具はどのように使われているのか、考え方がどう活かされているのか知ることができます。

『トコトンやさしいユニバーサルデザインの本』第2版

宮入 賢一郎／著 実利用者研究機構／著 日刊工業新聞社 2014 (501/8/169)
ユニバーサルデザインについて63の項目を立てて、ユニバーサルデザインの基本から、利用者の理解、今後の進むべき方向まで簡潔に分かりやすく解説しています。

『ユニバーサルデザインUDがほんとうにわかる本』1～3

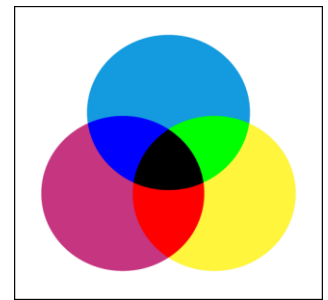
六耀社 2017～2018 (500/ユ/1～3)

年齢・性別・障がいに関わらず使えることがユニバーサルデザインであり、その考え方を取り入れた住宅・家電を始め、さまざまなモノを紹介します。

② さまざまな工夫を知る（専門的なもの）

『「色」の大研究』2 日本色彩研究所／監修 岩崎書店 2007
(757/3/137-2)

色の性質やそのはたらきなどをイラストや写真を豊富に用いてわかりやすく解説しています。また、色のユニバーサルデザインの重要性についても解説しています。



『自分らしく働きたい』 清水 直子／著 大日本図書 2009 (366/シ/)

「ドキュメント・ユニバーサルデザイン」シリーズの1冊。身体障がいや過疎地域、貧困など色々な立場にある人たちが自分らしく働けるように、さまざまな活動を行っている人たちを紹介しています。

『車いすの図鑑』 高橋 儀平／監修 金の星社 2018 (530/ク/)

どんな車いすがあるのか、どんな人が車いすを使用しているのか、困っていることは何か。車いす使用者の気持ちを知るきっかけになり、バリアフリーがよくわかる本です。

③ 大人の資料も調べてみる

『ユニバーサルデザインの教科書』第3版

日経デザイン／編 日経BP社 2015 (501/8/231)

ユニバーサルデザインの基本的な考え方と実際のデザインの方法を基礎編から応用編まで順を追って解説していきます。

『駅をデザインする』 赤瀬 達三／著 筑摩書房 2015 (526/68/18)

一般的に案内サインと言われる案内表示や案内標識のデザインを長年手掛けてきた著者が、誰にとっても使いやすい駅のデザインを、実例を挙げながら紹介します。

『色のユニバーサルデザイン』 日本色彩研究所／著 全国服飾教育者連合会／監修
グラフィック社 2012 (496/45/18)

誰にとってもわかりやすく、好ましい色のデザインの知識と方法を解説。印刷物やウェブ制作にあたって具体的な改善策を紹介しています。

『考えよう学校のカラーユニバーサルデザイン』 彼方 始／著
カラーユニバーサルデザイン機構／監修・協力 教育出版 2013 (378/1/32)

色弱と言われる子どもたちが、学校でどのような場面で困るのか、また、どのような改善方法があるのかなど具体例を挙げながらわかりやすくします。

『ユニバーサルトイレ』 老田 智美／ほか著 彰国社 2017 (518/51/19)

公共トイレのユニバーサルデザインについての調査研究や、公共施設のトイレ計画、多様な利用者のためのデザインを紹介します。

④ インターネットで調べてみる

以下のサイトではユニバーサルデザインについて分かりやすく解説しています。
また、ユニバーサルデザインに対する国の取り組みもわかりやすく説明しています。

ユニバーサルデザイン. jp (<http://www.universal-design.jp/>)

国土交通省 (<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/>)

総務省 (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/b_free1.html)

内閣府 (<https://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/bf-index.html>)



<調べる時の注意事項>



- ① 本に書いてあることも、インターネットの情報も正確なものとは限りません。必ず、複数の本、ウェブサイトなどで確認しましょう。
- ② 自分が調べた本は、そのタイトルや出版社、出版年を、サイトはURL、見た日などを必ず記録しておきましょう。
- ③ 福岡県立図書館には、調べもの用にインターネット情報を検索できるパソコンがあります。使用する時はカウンターでお尋ねください。